

記者会見資料

提供年月日：令和3年(2021年)3月23日

部局名：琵琶湖環境部

所属名：環境政策課

担当名：活動推進係

担当者名：赤崎、森田、松永

電話：077-528-3453(内線：3453)

E-mail：biwako-es@pref.shiga.lg.jp

1 成安造形大学×滋賀県

「びわ湖の日」40周年ポスターデザイン決定！

県では毎年「びわ湖の日」(7月1日)を中心として、県民の環境保全についての理解と認識を深め、環境保全活動への参加意欲を高めることとしています。

「びわ湖の日」をより多くの方に知って頂き、琵琶湖と関わっていただくため、平成22年3月に包括的連携協定を締結した成安造形大学の協力により、平成25年以降、「びわ湖の日」ポスターデザインを制作しています。

令和3年、7月1日を「びわ湖の日」と決定してから40周年を迎えるにあたり、成安造形大学の大学生が年間の授業の中で琵琶湖との関わりを学んだ経験を基に、「びわ湖の日」40周年をテーマとして提案されたポスター19点から、採用作品を決定しましたので、お知らせします。

○ポスターについて

- (1) デザイン制作者：成安造形大学 芸術学部芸術学科
情報デザイン領域 3年 池元(いけもと) 真白(ましろ)さん
- (2) 掲示期間(予定)：令和3年6月上旬～12月
- (3) 掲示場所：県内の学校(小・中・高・大)、図書館、
掲示に協力いただくコンビニエンスストア・大型商業施設等
- (4) 作品コンセプト：別紙資料1参照

また、県民サロン(本館1階)において、学生が取り組んだ「びわ活」活動報告と、ポスター採用作品および佳作7点について会見終了後から展示を行います。

(詳細は別紙資料2)

<展示期間：令和3年3月23日(火)会見終了後～3月29日(月)12時>

2 「びわ湖の日」40周年に御協力をお願いします！

「びわ湖の日」40周年を契機に、世代をこえて、「びわ湖の日」の意義を知っていただくとともに、滋賀の豊かな自然環境を“守り”、“活かし”、森・川・里・湖が織りなす多様な価値や琵琶湖と関わる多様な活動等を発信し、より多くの方に琵琶湖をもっと身近に感じ、関わってもらえるきっかけになればと考えています。

ついでには、「びわ湖の日」40周年ポスターやのぼり旗の掲出をはじめ、「びわ湖の日」40周年関連企画・イベントの実施など、御協力いただける皆様を広く募集しています。提供いただいた企画・イベント情報は、当課の県ホームページ「びわ活ガイド」へ掲載する予定です。(詳細は別紙資料3)

URL：<https://www.pref.shiga.lg.jp/biwakatsu/about/316688.html>



■マザーレイクゴールズ（MLGs）関連募集について

「びわ湖の日」40周年を機に、琵琶湖版 SDGs として、2030年の環境と経済・社会活動をつなぐ健全な循環の構築に向け、琵琶湖を切り口とした独自のゴール「マザーレイクゴールズ」（MLGs）の策定が進められています。



MLGs アジェンダ（素案）への御意見や MLGs へ御賛同いただける方を募集していますので、御協力をお願いします。詳細はこちらを御覧ください。

URL : <https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e-shinbun/bosyuu/317517.html>

（MLGs に関する問合せ：琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課 一伊達 電話：077-528-3466）

氏名:池元真白

成安造形大学 情報デザイン領域 / 情報デザインコース 3年

作品コンセプト・制作にあたって特に力を入れたこと

このポスターには「幅広い世代の人々に、びわ湖を心の拠り所にしてほしい」という思いを込めています。

「びわ湖の日」40周年ということで、びわ湖と人間の長い関わりをわかりやすく表現するため、「三世代の人々がびわ湖と山々を眺めている様子」を描きました。画材はデジタルのペイントソフトですが、筆跡の残るタッチで油絵のような質感にすることで、のどかな雰囲気や爽やかな空気を演出しています。また、雲の間から覗く太陽による逆光で、暖かさや爽やかな空気を演出しています。

キャッチコピーの「びわ湖に寄り添う、びわ湖が寄り添う。」が一番伝えたいメッセージです。私はびわ活として、友達と二人で大津湖岸なぎさ公園に散歩に行ったのですが、びわ湖や遠くの山を眺めながら水の音を聴いているだけで、忙しい日々や悩みから解放され、穏やかな気持ちになれました。自然は私たちが寄り添い守るべきものですが、豊かな自然（びわ湖）も私たちに寄り添い、癒してくれるものだと感じたのです。

また、びわ湖を心の拠り所として捉え親しむようになれば、自然と環境保全の意識が芽生えるのではないかと考えています。

現在はコロナ禍で外出の機会が減り、人や自然との繋がりも希薄になり、心細く感じている人も多いと思います。そんな人にも響くような、希望を与えられるポスターになっているのではないかと思います。

過去に石鹼運動に取り組んだおじいちゃんおばあちゃん世代、現在の私と同じくびわ活に取り組む若者、未来を担う子どもたち。このポスターを見た人全てに、何か感じてもらえたら嬉しいです。

提出作品



成安造形大学×滋賀県 地域連携プロジェクト 2020

「びわ活」活動報告

「びわ湖の日」40周年ポスター展 at 本館県民サロン

令和2年度、成安造形大学との連携事業として、大学生が暮らしの中で琵琶湖との関わりを感じ、琵琶湖への関心を深める授業を展開しました。

参加した18名の履修生それぞれの「びわ活(※)」活動報告と、「びわ活」の実践をもとに制作した「びわ湖の日」40周年ポスター19点から選出した採用作品および佳作7点を下記のとおり展示します。

(※) 「びわ活」とは、琵琶湖を守る、琵琶湖と暮らす、琵琶湖と親しむ、といった琵琶湖と関わるさまざまな取組や活動をいいます。

記

(1) 展示期間：令和3年3月23日（火）知事定例記者会見終了後
～3月29日（月）12時まで

(2) 場 所：県民サロン（県庁本館1階）

(3) 展示内容：

- ・大学生が取り組んだ「びわ活」活動報告（動画）
- ・「びわ湖の日」40周年ポスターの採用作品と佳作7点

(5) 問合せ：

- ・展示内容に関する件
成安造形大学（担当：石川 亮） TEL：077-574-2111
- ・「びわ湖の日」、「びわ活」に関する件
環境政策課（担当：森田 みなみ） TEL：077-528-3453

「びわ湖の日」40周年

にご協力をお願いします
(協力団体および企画・イベント情報の募集等)

7月1日「びわ湖の日」は琵琶湖への思いをみんなで共有し、環境を守る取組を行う象徴的な日です。令和3年は、本県において「びわ湖の日」と決定してから40周年を迎えます。

「びわ湖の日」40周年を契機に、世代をこえて、「びわ湖の日」の意義を知っていただくとともに、滋賀の豊かな自然環境を“守り”、“活かし”、森・川・里・湖が織りなす多様な価値や琵琶湖と関わる多様な活動等(以下、「びわ活」という。)を発信し、より多くの方に琵琶湖をもっと身近に感じ、関わってもらえるきっかけになればと考えています。

「びわ湖の日」の趣旨をご理解いただき、下記の事例を参考にご協力いただける場合には、4月30日までに、別紙1により当課へメールで情報提供をお願いします。

記

1. 対象期間

令和3年6月1日(火)～12月31日(金)

2. 協力事例

(1) 企画・イベント情報の提供

皆様が主催される企画やイベントを、「びわ湖の日」40周年関連企画・イベントに位置づけていただき、当課の県ホームページ「びわ活ガイド」への情報提供・掲載(県内小中学校の児童生徒やその家族等に「びわ活ガイド」を案内します)

【例】・「びわ湖の日」40周年を記念して行う企画、取組

- ・環境イベント、環境学習講座、環境ボランティア募集の情報
- ・自然体験や琵琶湖とふれあう企画や山などの自然を巡るエコツアーの情報
- ・その他、琵琶湖と人との関わりに関する活動や取組(「びわ活」)の情報

(2) シンボルマークの利用

7月1日「びわ湖の日」40周年の文字を入れたマザーレイクシンボルマークをチラシ等に使用(右マーク)

(3) 物品提供などでの協賛

県が行う「びわ湖の日」40周年関連事業への参加者等に配付できる物品の提供(使用の際には協賛者名を紹介または表示します)

(4) 「びわ湖の日」40周年ポスターやのぼり旗を掲出

皆様の施設等でポスターやのぼり旗を掲出

(5) 「びわ湖の日」の意義や琵琶湖の価値の説明や40周年についての広報

皆様が主催される企画やイベントで「びわ湖の日」の意義等を説明いただくことや、管理されているホームページやSNSで「びわ湖の日」40周年について広報いただくなど

(6) その他、皆様の自主的な取組などにつき、情報提供をお願いします。

3. 当課からの提供資料等

ご協力頂ける内容に沿い、シンボルマークデータ、のぼり旗、ポスター、「びわ湖の日」関連資料等を当課から提供いたします(物品は在庫に限りがありますのでご承知ください)。

お問い合わせ先：滋賀県琵琶湖環境部環境政策課 (〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号)

電話：077-528-3453 F A X：077-528-4844

メール：biwako-es@pref.shiga.lg.jp

※提出用様式(データ)のダウンロードはこちらから

URL：<https://www.pref.shiga.lg.jp/biwakatsu/about/316688.html>



「びわ湖の日」40周年への協力・情報提供について

滋賀県環境政策課 あて

（団体・事業者名）_____は、7月1日「びわ湖の日」の趣旨に賛同し、次のとおり、「びわ湖の日」40周年への協力について情報提供します。また、「びわ湖の日」40周年協力団体として県が取りまとめ、協力団体一覧を県ホームページ等で公表することに承諾します。

1. 重要事項

- （1）「びわ湖の日」の趣旨を理解し、賛同する。
- （2）健康・安全に十分に配慮して行う。
- （3）政治活動や宗教活動、公共の福祉に反する活動等をしていない。

2. 協力事例

協力事例	実施できる内容に ✓をお願いします	提出 様式
(1) 企画・イベント情報の提供 ※イベント内容を決定してから別紙2を随時提出してください ※以下の補足事項をご確認ください。		別紙 2
(2) シンボルマークの利用 ※利用方法を決定してから別紙3を随時提出してください		別紙 3
(3) 物品提供などでの協賛		下の 記入欄
(4) 「びわ湖の日」40周年ポスターやのぼり旗を掲出		
(5) 「びわ湖の日」の意義や琵琶湖の価値の説明や 40周年についての広報		
(6) その他、皆様の自主的な取組など		

↓
<(1) 補足事項>

- ・県ホームページに掲載する情報は、令和3年6月1日～12月31日の間に実施予定の「びわ湖の日」40周年を記念して行う企画や取組、環境イベント、自然体験活動、その他琵琶湖と人との関わりに関する活動や取組等を対象とします。なお、民間事業者が行う営利活動の場合は、「びわ湖の日」または「びわ活」を明確に表示（広報）して実施する特別な企画情報を対象とします。
- ・政治活動や宗教活動、公共の福祉に反するイベント、その他不相当であると県が認めるものは掲載しません。掲載希望に沿えない場合がありますこと、ご了承ください。
- ・情報のご提出後、内容の確認依頼を行う場合がありますので、ご対応願います。
- ・プログラム内容や第三者とのトラブルについて県は責任を負いません。

(3)～(6)にチェック(✓)して頂いた場合は、以下の欄に実施予定の内容をご記入ください。

(記入欄)

3. 提出者基本情報

氏名：
住所：
連絡先（電話番号・メールアドレス）：